

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	社会福祉総務事務事業			事業コード	1793
担当課等	所属名	玉山総合事務所 健康福祉課	担当係名		
	課長名	高橋 洋	担当者名	佐藤 雄亮	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	いきいきとして安心できる暮らし	コード 1	施策	ふれあいが広がる地域福祉の実現	コード 7
	基本事業	地域福祉の充実	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 3款 1項 1目 総務事務(001-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度 ⇒(開始年度 18年度～)					
事務事業の概要	国民健康保険、国民年金及び福祉関係諸手続きに関する相談や受付事務を行い市民の福祉の向上を図る。					
根拠法令等	国民健康保険法、国民年金法、老人保健法、高齢者の医療の確保に関する法律、身体障害者福祉法、児童手当法、平成22年度における子ども手当の支給に関する法律、児童扶養手当法及び特別児童扶養手当法、介護保険法、生活保護法、母子及び寡婦福祉法、児童福祉法、障害者自立支援法、老人福祉法					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
平成17年度の玉山村との合併により開始。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
市民(玉山区在住の方)からきめ細かなサービスが受けられなくなったという意見があった。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
様々な事業で度重なる制度改正が行われている。(例:児童手当→子ども手当等) また、高齢者の介護・医療給付・生活全般についての相談等が増えている。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 玉山区の人口(住民基本台帳+外国人登録)	単位	人
			B. 旧盛岡市の人口(住民基本台帳+外国人登録)	単位	人
			C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 福祉関係受付件数	単位	件
			B. 国保年金関係受付件数	単位	件
			C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 1日あたりの受付件数(福祉関係受付件数及び国保年金関係受付件数の合計/開庁日数) 【指標の性格:○上げる ○下げる ●維持する】	単位	件
			B. 窓口サービス利用者アンケートで窓口環境が良いと答えた人の割合(「良い」または「どちらかと言えば良い」と答えた人数の合計/総回答者数) 【指標の性格:○上げる ○下げる ●維持する】	単位	%
			C. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	アンケート調査「ボランティア活動をしたことがある」と答えた市民の割合(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	玉山区の人口(住民基本台帳+外国人登録)	人	13,260	13,109	13,109	13,005	13,005	13,005	26年度 13,005
対象 指標B	旧盛岡市の人口(住民基本台帳+外国人登録)	人	280,029	279,855	279,855	280,134	280,134	280,134	26年度 280,134
対象 指標C									年度
活動 指標A	福祉関係受付件数	件	7,453	6,660	6,660	6,685	6,685	6,685	26年度 6,685
活動 指標B	国保年金関係受付件数	件	2,379	2,374	2,374	2,121	2,121	2,121	26年度 2,121
活動 指標C									年度
成果 指標A	1日あたりの受付件数(福祉関係受付件数及び国保年金関係 受付件数の合計/開庁日数)	件	40.5	37.2	37.2	36.7	36.7	36.7	26年度 36.7
成果 指標B	窓口サービス利用者アンケートで窓口環境が良いと答えた人の 割合(「良い」または「どちらかと言えば良い」と答えた人数の合 計/総回答者数)	%	不明	93.75	100	100	100	100	26年度 100
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	334	273	288	375	370	370	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	334	273	288	375	370	370	*****
	⑧その他	千円							*****
	合 計 (④~⑧) (=A)	千円	334	273	288	375	370	370	*****
	延べ業務時間数	時間	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	*****
	職員人件費 (B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	38,400	38,400	38,400	38,400	38,400	38,400	*****
	トータルコスト (A) + (B)	千円	38,734	38,673	38,688	38,775	38,770	38,770	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	<p>① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？</p>	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 事業の目的は市民の福祉の向上である。(事業内容が窓口業務中心であることから、「窓口業務の適正化」という意図も併せ持っている。)
	<p>② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？</p>	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: ↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	<p>③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？</p>	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: ↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	<p>④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？</p>	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: ↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> その他
有効性評価	<p>⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？</p>	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 当該で受付している事務について本庁での担当課は多くの課にまたがるが、担当課から事前の情報が無いまま市民が窓口に来て担当課に問い合わせることがあるため、担当課との連絡調整について改善の余地がある。 また、文書集配が1日1便に限られており本庁舎への書類到達に時間がかかり、給付等決定までに日数を要する場合があったことから、文書集配についても改善の必要があると思われる。 度重なる制度改正等に対応するため、本庁の事務担当者説明会や研修会に積極的参加することで窓口対応の統一及び向上を図る。
	<p>⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？</p>	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 市民(特に玉山区及びその周辺に居住している方)が身近な相談等行政サービスの窓口を失うこととなり、社会福祉の低下につながる可能性がある。
	<p>⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？</p>	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由:
効率性評価	<p>⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を節減できる余地はありますか？</p>	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 必要最小限のものであり削減の余地はない。
	<p>⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？</p>	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 既に事務の効率化を図っており現状以上の人員削減は困難である。
公平性評価	<p>⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？</p>	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 地方自治体の基本的な事務である。
	<p>⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？</p>	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 本庁の担当課等との連絡調整の改善により手続きに要する時間の短縮を図る。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 本庁と玉山総合事務所との文書集配が1日1便となっているため、本庁各担当課への書類送付が遅くなり、当課で受付を行った申請又は届出に係る決定までの処理日数を増やす原因となっていることから、文書集配の増便を行う必要がある。</p>
---------	---

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 : ● 妥当 ○ 見直し余地あり</p> <p>② 有効性 : ● 妥当 ○ 見直し余地あり</p> <p>③ 効率性 : ● 妥当 ○ 見直し余地あり</p> <p>④ 公平性 : ● 妥当 ○ 見直し余地あり</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>区民に、より細やかな窓口サービスを提供するために、本庁関係課と積極的に連携をとり、窓口対応の更なる向上に努める必要がある。</p>		
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 </td> <td> <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>情報の共有化のために、本庁担当課の事務説明会や研修会等に積極的に参加する。</p>		<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携			